

## 1 大規模地震（震度5弱以上の地震）の場合

### （1）在校時に大規模地震が発生した場合の対応について

■ 子どもたちは学校に留め置き、迎えに来られた保護者へ引き渡します。

- ・在校時に大規模地震が発生した場合は、子どもたちの安全を確保し、保護者へ確実に引き渡すため、子どもたちは学校に留め置きますので、速やかに迎えに来てください。  
※ 土砂災害警戒区域内にある北小学校、萱野北小学校及び第一中学校の子どもたちは、運動場へ一時避難した後、速やかに近隣の避難所へ移動します。
- ・子どもたちが避難場所を移動する際は、必ず「校門」と「昇降口」に張り紙をしてお知らせしますので、指定の場所まで迎えに来てください。

### （2）登下校中に大規模地震が発生した場合の対応について

#### ①小学生の場合

- 登校中の子どもたちは、集団登校の班単位で学校へ避難します。
- 下校中の子どもたちは、自宅と学校のどちらか近い方へ（ただし、自宅が留守の場合は学校へ）避難します。

- ・いざという時に、子どもたちが学校と自宅のどちらに避難すべきかを容易に判断できるよう、通学路の目安となりそうな分岐点について、各家庭でも話し合っておいてください。

#### ②中学生の場合

- 登校中・下校中とも、子どもたちは、自宅と学校のどちらか近い方へ（ただし、自宅が留守の場合は学校へ）避難します。

- ・いざという時に、子どもたちが学校と自宅のどちらに避難すべきかを容易に判断できるよう、通学路の目安となりそうな分岐点について、各家庭でも話し合っておいてください。

#### ③子どもが学校へ避難した場合

■ 子どもたちは学校に留め置き、迎えに来られた保護者へ引き渡します。

- ・子どもの引き渡しについては、上記（1）の場合と同様の対応となります。

#### ④子どもが自宅へ戻ってきた場合

■ 登下校中の子どもが自宅へ戻ってきたら、速やかに学校へお知らせください。

- ・大規模地震発生後、学校では、直ちに在校生一人ひとりの安否確認を行います。
- ・登校中又は下校中の子どもが自宅に戻ってきた場合は、電話や一斉配信メールの返信機能等により、速やかに学校へお知らせください。(地震の影響により電話やメールが使用できない場合は、近所の保護者と協力し合ってメモ書きをし、保護者の代表が直接学校に届ける等の対応をお願いします。)

#### (3) 大規模地震発生後の休校措置について

■ 大規模地震発生後、市や学校から学校再開をお知らせするまでの間は、休校とします。

- ・大規模地震が発生した場合は、学校施設や通学路の状況、教職員の出勤状況等を勘案したうえで、翌日以降の学校再開の可否を決定し、市や学校からお知らせします。
  - ・市からは、市のホームページ、市民安全メール、市民安全LINE、タッキー816みのおエフエムなどによりお知らせします。また、学校からは、一斉配信メールや電話連絡網等により、保護者の皆様へ連絡します。
  - ・地震の影響により、学校からの連絡が届かない場合も想定されます。保護者の皆様は、市のホームページなどを確認のうえ、情報収集に努めていただきますようお願いいたします。
- ※ 市では、防災・防犯に役立てていただくため、市民安全メールや市民安全LINEに登録いただいた方に対し、子どもや市民の安全に関わる情報を配信しています。(詳しくは、市のホームページをご覧ください。)

#### 【保護者の皆様の疑問にお答えします】

問1. 学校で子どもを留め置くような大規模地震が発生した場合、学校から連絡はあるのですか。

答1. 学校からは、一斉配信メールや電話連絡網等により、可能な限り連絡を試みます。ただし、地震の影響により、学校からの連絡が届かない場合も想定されます。大規模地震が発生した場合は、学校から連絡がなくても、必ず学校へ子どもを迎えに来てください。

問2. 学校のどこに子どもを迎えに行けばよいのですか。

答2. 大規模地震発生後、子どもたちはまず運動場へ避難します。その後、時間の経過や天候により、避難場所を校舎内や近隣の避難所へ移動する場合があります。

※ 土砂災害警戒区域内にある北小学校、萱野北小学校及び第一中学校の子どもたちは、運動場へ一時避難した後、速やかに近隣の避難所へ移動します。

子どもたちが避難場所を移動する際は、必ず「校門」と「昇降口」に張り紙をしてお知らせしますので、指定の場所まで迎えに来てください。

**問3. 子どもを連れて帰る際に何か手続きはありますか。**

答3. 避難場所では、教職員が子どもたちをクラス単位で集め、一人ひとり確認しながら引き渡しの対応にあたっています。子どもを連れて帰る際には、必ず教職員のチェックを受けてください。

**問4. 交通事情により帰宅困難となり、子どもをすぐに迎えに行けない場合はどうすればよいですか。**

答4. 保護者の迎えが夜間や翌日になる場合も、子どもたちは学校又は近隣の避難所でお預かりします。

**問5. 子どもを学童保育に預けています。大規模地震が発生した場合の対応はどうなるのですか。**

答5. 学童保育中及び下校中の対応は、通常の在校中及び下校中の場合と同じです。また、学校が休みの日（土曜日、夏休みなど）の登校中に大規模地震が発生した場合、子どもたちには学校へ避難するよう指導します。避難してきた子どもたちは学校に留め置き、迎えに来られた保護者へ引き渡します。